

トキ本州定着に向けたパートナーシップ宣言

1981年（昭和56年）に野生絶滅したトキは、2008年（平成20年）に野生復帰を果たし、トキとの共生を目指した佐渡の取り組みが着実に成果を上げてきた。

こうした成果を踏まえ、本日、本州初となるトキ放鳥が能登地域で実施され、さらに来年には出雲市でも放鳥が予定されている。

石川県及び能登の4市5町、並びに、出雲市及び佐渡市は、本州等においてトキが定着することを目標とし、トキと共生する里地づくりを推進する。

そのため、先進地である佐渡での取り組みを参考に、地域間の交流を通じて、課題の検討、情報共有等を行い、トキが生息できる環境整備を進める。

併せて、トキとの共生に向けた地域間のパートナーシップを拡大し、本州等におけるトキの野生復帰と生物多様性の保全の実現を目指すことを、ここに宣言する。

2026年5月31日

能登地域トキ放鳥受入推進協議会会長

山野之義

出雲市長

飯塚俊文

佐渡市長

渡辺竜五